



東洋町議会だより

東洋町議会  で検索!



世界初、DMV運行開始記念式典 R3.12.25 (白浜海岸)

第156号

2022年(令和4年)2月1日発行

議会だよりは、スマートフォンからも
ご覧いただけるようになりました。

主な内容

令和3年第4回定例会(12月議会)

令和3年度一般会計補正予算 P2

こんなことを決めました P3

町長行政報告 P4

一般質問 P5~6

各議員の出務状況、議会の動き P7

令和3年度補正予算

議案質疑

一般会計（補正第4号）

東洋町特定地域づくり事業協同組合補助金 140万9千円

問 補助目的と必要性の説明を求めます。

答 この制度は、安定的な運営を確保するために国や県や市町村が必要な財政上の措置を講ずるものとされている。財政上の措置とは、組合の派遣職員の人件費、事務局の運営費用に對して2分の1を補助するということを基本としている。現在、派遣職員は採用していないので、事務局の運営費のみを対象経費として、2分の1を組合側へ補助するものである。

問 今年度以降も継続して補助するのか聞く。

答 令和4年度以降の補助についても、国の特定地域づくり事業推進交付金があり、町の方にも同種の補助要綱があるので、次年度以降も2分の1を基本として、補助金を交付することになる。

問 事務局はどこに置くのか、また事務局員の賃金やボーナスなど手当の規定はあるのか。

答 事務所は観光物産センターの2階、11月1日から事務局員1名を雇用している。賃金や手当については、組合規定によるものである。

再造林促進事業費補助金 20万円

問 この事業は杉や檜木の再造林か、内容を聞く。

答 皆伐後に個人が植林する事業に対して、苗の種類により国・県が90％

94％を補助、町も残り6％、10％を補助する。また、杉、檜木が対象であり、面積や本数に制限はない。

東洋町観光振興協会補助金 200万円

問 補助金の使用目的を聞く。

答 観光振興協会の運営経費である。

問 観光振興協会がいるいると事業を上げていくと収益は、そのまま、協会の資金として使えるのか聞く。

答 そのとおりである。

多忙化解消支援関係人件費 265万円

問 削減した理由を聞く。

答 当初の計画では甲浦・野根小学校に各1名ずつ、計2名の多忙化解消支援員を配置する予定であったが、学校長との協議により、支援員1名が各学校を

巡回する形で合議ができたことによるものである。

特別会計

下水道事業（補正第2号）

問 ストックマネジメント委託料930万円の内容と必要性を聞く。

答 令和3年度ストックマネジメント事業で策定した全体計画を基に、必要な資産について点検調査を行い、対策の必要性、改築修繕の優先順位や、改築方法及び概算費用などを取りまとめる委託内容である。この業務を基に更新等が必要と判断されて初めて補助対象となるため、補助事業を活用するためには必要である。

簡易水道事業（補正第2号）

問 耐震管路整備工事費200万円の内容を聞く。

答 この設計委託料は、来年度以降に老朽管を耐

震管へ切り替える耐震管整備工事のための設計委託料である。

観光施設事業（補正第2号）

問 海の駅食堂賄い材料代86万3千円の増額理由の説明を求めます。

答 当初は原価率を39％に設定し、賄い材料代を計上していたが、新型コロナウイルス等による緊急事態宣言や、夏場の天候不良

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計	7862万2千円	32億5063万2千円	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	144万円	2億2035万4千円
	下水道事業	930万円	1億3221万1千円
	簡易水道事業	歳出予算の組み替え	1億4146万4千円
	観光施設事業	189万7千円	6461万2千円

反対討論

田島毅三夫議員

特定地域づくり事業協同組合300万円の寄附金については、運営費や雇用人数、組合員（事業者）など問題点や疑問点があり、議論を深めて進めていくべきであることから今回は補正予算に反対する。

賛成討論

福島登議員

特定地域づくり事業協同組合300万円は移住者と事業者の雇用のマッチングしたところから始める準備費用であり本町の地域発展、移住促進にも期待できることから補正予算に賛成する。

こんなことを決めました！

3年第2回臨時会

専決処分事項

令和3年度一般会計補正予算（専決第2号）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の追加、台風14号による災害復旧費の追加、甲浦集落活動センターなど建設工事の影響による損害家屋復旧工事の追加などを計上。

ふるさと育英資金貸付金請求事件に関する訴えの提起及び裁判上の和解

問 歳入、海の駅販売手数料44万円と歳出、販売用物品購入費26万円の販売の仕組みを聞く。

答 44万円については、海の駅が業者から直接26万円で購入して販売する売上額である。

47万円の滞納があり、相手側から支払督促異議申立により訴訟となり、分納を行うことで和解した。

契約

甲浦集落活動センターなど建設工事請負契約の変更

工期を令和3年11月30日から令和4年3月31日に変更。

東洋町防災拠点施設避難路整備工事請負契約の締結
契約金額：4730万円（税込み）
契約先：有限会社竹村建設

3年第3回臨時会

令和3年度一般会計補正予算（第3号）

議案質疑

特定地域づくり事業 300万円を聞く。

問 この事業の目的を聞く。

答 地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律が施行されたことにより、地域内の事業所の仕事を複数組み合わせることで、通年の仕事をつくり出して、安定的な雇用環境を確保することに、人口の流出を抑え、また移住を促進することで地域人口の減少対策とするものである。昨年10月に特定地域づくり事業の検討会を立ち上げ、商工会から事業者ニーズ調査を行った結果、20事業者から要望があった。



第4回定例会◇12月議会◇

町長行政報告（要旨）

新型コロナウイルス ワクチン 第3回目の接種

本町の新型コロナウイルス ワクチン追加接種につきましては、現在、計画案を策定中ですが、追加接種の対象者は、原則として2回目接種から8カ月以上経過した18歳以上の者を対象として策定しているところです。追加接種スケジュールといたしましては、令和4年2月に、75歳以上の住民、医療従事者、接種業務従事者、消防署職員を対象とし、3月には、45歳以上の住民、18歳～45歳未満の基礎疾患保有者、高齢者施設業務従事者等、4月は、18歳～45歳未満の住民、というスケジュール

1ル案を検討中であり、細かい点につきましては、国、県の方針も考慮し、まだまだ詰めていかなければならない段階でございますが、1、2回目接種同様に、全職員はもとより、関係機関の協力を得ながら、安心できる体制で取り組んで参りますので住民の皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

DMV運行開始

11月10日に徳島県庁において、第9回阿佐東線DMV導入協議会が開催され、正式に運行開始日が本年12月25日と決定されたところです。12月11日～21日までは住

民を対象にした試乗会も企画しております。12月6日、7日には『DMVキャラバン』として、高知県庁、県東部市町村をDMV車両での訪問を計画しているところです。また、運行開始後、当面の間は、乗車予約制とし、12月2日、本日から予約受付を開始しております。

阿南安芸自動車道

最後に、阿南安芸自動車道の進展状況についてご報告致します。この一年もコロナ対応のため対面での要望活動や各種大会なども自粛、縮小、書面決議など制限を受けた中での一年となりましたが、11月24日には、四国東南部連盟で、国交省、財務省、地元選出国會議員に予算確保の要望活動を実施して参りました。9月議会でもご報告いたしました。阿南安芸自動車道の海部野根道路のうち野根地区2.2kmにおいては、

終わりに

7月19日設計協議の調印式が行われました。その後用地買収に取りかかっているところと聞いております。また、甲浦地区、生見地区の調印式は、令和4年1月13日に執り行う予定となっております。このように阿南安芸自動車道も整備促進が着実に進められているところと申します。



DMV運行記念式典 (R3.12.25)

DMVを活用した地域振興や活性化策について

運行開始に伴う催しの予定を聞く。

生松 克祐 総務課長

式典と花火大会を計画している。



福島 登 議員

きマスクの着用をお願いする。

DMV運行の開始をバネに観光客の誘致や交流人口の拡大に向けてどのような受け入れ態勢を考えているのか聞く。

と思うが、是非、来年4年度に向けて、計画を立てていただきたいが、考えを聞く。

総務課長 いろいろな関係機関との話を聞きながら行っていききたいと思っている。

DMVの運行開始で

アフターコロナの地域振興や活性化策について

町総合戦略を基に活性化を図りたい。

アフターコロナの地域振興や活性化策について、国や県の予算を活用した地域振興や活性化策を令和4年度予算にどのような策を盛り込むか聞く。

総務課長 本町としてもどのような受け入れ態勢ができるか、さまざまな機関と話をしながら決めていきたいと思っている。

民泊プラン利用、1日体験観光プラン、1泊体験移住体験プログラムを作るなどいろいろ考えられると思う。観光振興協会との調整や県の観光部署との調整などがある

海の駅の利用拡大や増収の取り組みや多言語化も含めた受け入れ態勢について聞く。

小池 昭平産業建設課長 阿佐東線のグッズを販売するコーナーを設けている。多言語化については、来年度に向けて検討していきたくと考えている。

地域振興や活性化策

総務課長 現在、コロナ対策を含め国会において補正予算を審議中である。補正予算の細かな詳細が判明すれば、本町も盛り込んでいきたいと考えて

総務課長 地域振興や活性化については、本町においても様々な単独事業を

役場行きポストの増設について

検討する。

新型コロナウイルス感染症ワクチンの早期の接種にも役場行きポストが活用されたと新聞にも報じられ、住民の皆さんからも活用しているとの声も聞く。

そのような中で、ポストから遠い地区からできたら近くに設置をしていただきたいという

声もある。ポストの増設について聞く。

総務課長 設置場所も含め増設を検討していきたい。



役場行きポスト

私たちの出務状況を公表します！

○：出席 ●：欠席 ▲：発言禁止・退場
 /：対象外 ◎：議長として出席

令和3年10月から令和3年12月までの会議、委員会、研修会への出欠状況

議員名	議長	副議長	2番	3番	4番	5番	6番	7番	会議名
10/27	◎	○	○	/	/	○	○	/	議会運営委員会
10/27	○	○	○	○	○	○	○	○	令和3年第2回臨時会
10/27	○	○	○	○	○	○	○	○	全員協議会
10/27	○	○	/	○	/	○	○	/	広報編集委員会
11/5	◎	○	/	/	●	○	○	/	総務教育民生常任委員会
11/17	◎	○	○	/	/	○	○	/	議会運営委員会
11/22	○	○	○	○	○	○	○	○	全員協議会
11/22	○	○	/	○	/	○	○	/	令和3年第3回臨時会
11/22	○	○	/	○	/	○	○	/	広報編集委員会
11/29	◎	○	○	/	/	○	○	/	議会運営委員会
12/2	◎	○	○	/	/	○	○	/	議会運営委員会
12/2	○	○	○	○	○	○	○	○	令和3年第4回定例会 1日目
12/2	◎	○	/	/	○	○	○	/	総務教育民生常任委員会
12/9	○	○	○	○	○	○	○	▲	令和3年第4回定例会 2日目

※ここでは、本会議、委員会、研修会、その他議長又は委員長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

議会の動き

10月

- 11日 安芸広域市町村圏事務組合議会臨時会 (安芸市)
- 12日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会 (奈半利町)
- 26日 高知県町村議会議長会 理事会 (高知市)
- 26日 トップセミナー (高知市)

11月

- 1日 高知県戦没者追悼式 (高知市)
- 18日 鳥取県日野町先進地視察研修 (鳥取県日野町)
- 23日 県政150年記念式典 (高知市)
- 24日 建設業協会室戸支部新築工事安全祈願祭 (室戸市)
- 25日 町村議会議長全国大会・県選出国会議員と町村議会議長との意見交換会 (東京都)
- 26日 議会広報研修 (香南市)
- 30日 安芸広域市町村圏事務組合議会定例会 (安芸市)

12月

- 23日 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合議会定例会 (奈半利町)
- 25日 DMV運行開始記念式典 (徳島県海陽町・東洋町)

台風時、豪雨時における災害対策

町内の危険木について対策を聞く。



産業建設課長 高島俊彦 議員
 町内の危険木について対策を聞く。このように危険木がいたるところにあるが、申込みをすれば、町が対処してくれるのか。

産業建設課長 危険木については、急傾斜崩壊対策事業で擁壁やストーンガードなどを設置している。また、道路の通行に支障がある危険木はできる限り町で事前に伐採していきたい。

9月8日の豪雨による

甲浦駅周辺の道路の浸水について町の対策を聞く。
 産業建設課長 甲浦駅周辺の浸水については、9月8日の豪雨で時間雨量82ミリの大雨が降ったことによる浸水であると考えている。そうした豪雨に対応するため、来年度に駅周辺の排水路等の土

砂の取り除きを行い、排水路から流れ込む小池川の玉泉寺付近の河床掘削を行う予定である。
 小池川氾濫時の周辺の浸水についての対策の考えを聞く。
 産業建設課長 小池川につきましても、県管理の河川であり、現在、護岸の嵩上げを行っていたが、見ながら県と協議をしていきたいと考えている。

建設会社がある箇所からの下の道で、何年か前に増水で氾濫して原地区に水が流れ込んだ経緯がある。9月8日の豪雨の時も氾濫寸前のところまで水がきていたが、道の嵩上げをしたおかげでまぬがれた。しかし、もう少しで氾濫しかけたが、このことについて今後はどのような対策を考えているか聞く。
 産業建設課長 平成26年

川の豪雨に、鍋シ川と小池川が氾濫し、原地区の方の家が浸水した。そのときは町道にも水が溢れた状態となっており、その

河内川の増水についての対策はどのように考えているか聞く。
 産業建設課長 河内川も県管理の河川であり、県により護岸の嵩上げ工事を行っていたが、河内川も今後の状況を見ながら県と協議していきたい。

水道水の出が悪い、その対策は

生田憲一 産業建設課長補佐

町民が多く使用する時間帯に水の出が悪いという話を聞く、特に高い所にある家では水洗便所が使用できないと深刻なことを訴える人もいます。
 出が悪い件については、老朽管の漏水による水圧の低下が原因と思われる。現在、専門業者による漏水調査を行っているところであり、その結果を受けて漏水箇所の修繕を行い、水圧低下を少しでも解消できるようにしていきたい。
 また、来年度以降実施する耐震工事についても、水の出が悪い地区や老朽管が多い地区を優先的に実施するよう検討していきたい。

DMV運行記念式典

(ポンカンジュースの鏡割り)

R3・12・25



イルミネーション (白浜海岸)

R3.12.18 ~ R4.1.16



令和4年成人式

(西岡尚宏議長から成人代表へ
祝辞を贈る。) R4・1・3



高知県戦没者追悼式 R3.11.1



議会をぜひ傍聴してください!

IP告知端末で議会放送をしています。議場にはコロナ対策により**7席の傍聴席**を設けています。定例会中は、途中からでも短時間でも傍聴することが可能です。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。

前回傍聴者数：1名

次回：令和4年第1回定例会（3月）

※ IP告知端末4chで生中継しています。

編集後記

(地域づくり事業)

今議会では、3年度補正予算5件の議案が提出された。一般会計補正予算では、昨年未だに設立された特定地域づくり事業協同組合に対する補助金などの審議がなされ、全ての議案が可決されました。

特定地域づくり事業協同組合とは、地域人口の急減に直面している地域において、地域社会及び地域経済の重要な担い手である人材が安心して活躍できる環境を整備して、特定地域づくり事業を推進し、併せて地域づくり人材の確保及びその活躍の推進を図り、地域社会の維持及び地域経済の活性化を図ることを目的としています。

東洋町においても農業、水産業、観光業など繁忙期の人材確保と移住促進で肝となる幅広い働く場の確保においても重要な取組みとなっています。